

下等
小學

日本地誌略

磯部物外編輯

卷一

特31

497

022813-001-9

特31-497

日本地誌略 (下等小学) 卷之1, 2

磯部 物外/編

M10

ADB-0649



巡回訓導部物外編輯

定價金六錢

小學日本地誌略卷

明治十年七月出版

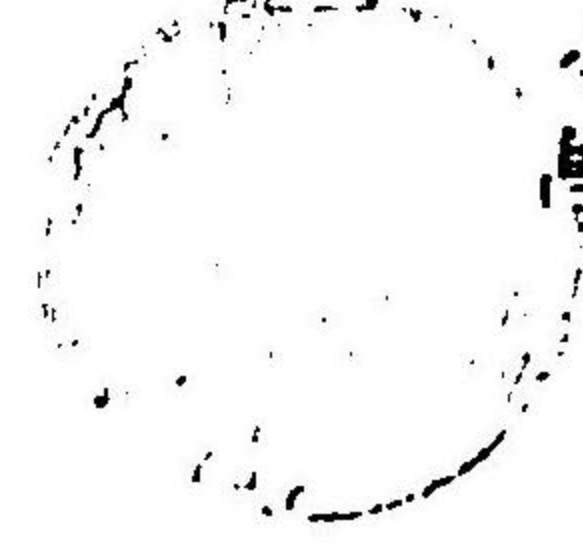
静岡師範學校藏版



小學 日本地誌略卷之

静岡 磯部物外編輯

總論



我日本帝國ハ大小數個ノ嶋嶼ヲ以テ成立シ、亞細亞洲ノ東邊海中ニ表立セリ、北緯二十四度ヨリ、五十一度ニ至リ、經度東京偏東十七度ヨリ、西偏十六度ニ至ル、其中央ノ地ヲ、本州トシ、南ニアルヲ、四國トナシ、西ニアルヲ、九州ト云ヒ、北ニアルヲ、北海道ト稱ス

地形東北ヨリ西南ニ斜行シ、長サ九六百里、廣サ九

日本ノ位
置ハ如何

日本ノ地
形ヲ問

特 49

日本地誌各卷之一 静岡師範學校

巡回訓導機部物外編輯

定價金六錢

小學
日本地誌略卷

明治十年七月出版

静岡師範學校



小學
日本地誌略卷之

静岡

機部物外編輯



總論

日本ノ位
置ハ如何

日本ノ地
形ヲ問

我日本帝國ハ、大小數個ノ嶋嶼ヲ以テ成立シ、亞細
亞洲ノ東邊海中ニ表立セリ、北緯二十四度ヨリ、五
十一度ニ至リ、經度東京偏東十七度ヨリ、西偏十六
度ニ至ル、其中央ノ地ヲ、本州トシ、南ニアルヲ、四國
トナシ、西ニアルヲ、九州ト云ヒ、北ニアルヲ、北海道
ト稱ス

地形東北ヨリ西南ニ斜行シ、長サ九六百里、廣サ九

特31
49

三十里ヨリ六十里ニ至リ、其形蝙蝠ノ翼ヲ張ルニ似タリ

日本疆域ヲ記セヨ

疆域西北ハ日本海ヲ隔テ、朝鮮國ニ對シ、北ハ疇克斯科海ヲ界シテ、西伯亞ト相望ミ、東南一帶、太平洋ニ面ス、

日本ノ分界ハ如何

分界、全國ヲ劃シテ畿内八道トシ、又之ヲ分テ八十四國トシ、又更ニ分テ七百十七郡トナセリ其戸數九七百十一万餘、人口、九三千三百四十二万餘ナリ

畿内

山城

連山三面ヲ環シテ、自ラ城ヲナス、故ニ山城ノ名アリ、東ハ山脈ヲ列シテ近江ニ接シ、南ハ河内大和伊賀ニ界シ、北ハ丹波ト峻嶺ヲ隔テ、西ハ丹波ト攝津ニ隣リ、其中間ヨリ西南ニ通シテ、地勢稍ク坦美ナリ、國中ヲ八郡ニ區劃ス

京都府ノ位置ヲ記

京都府ハ、三府ノ一ナリ、元平安ト云フ、葛野愛宕ノ二郡ニ跨リ、山水清麗街衢端正、加茂川ノ西ノ洛中ト云ヒ、其東ヲ洛外ト云フ、東山、嵐山、祇園、清水、等ノ

同町ノ概地ヲ舉

伏見ハ何
レニアリ

勝地アリ、舊皇居ハ、一條ニアリ、伏見ハ、紀伊郡ニア
ル大邑ニシテ、市街淀川ニ臨ミ、京都ノ市坊ニ連接
セリ

比叡山ハ
如何

比叡山ハ、京都ノ東北隅ニ聳エ、近江ニ跨ル峻嶺ナ
リ、愛宕山ハ、國ノ西北隅ニアリテ丹波ニ連リ、鞍馬
山ハ、兩山ノ間ニ屹立ス

鴨川ノ始
終ヲ問

鴨川ニ二源アリ、一ハ比叡山ニ發シ、一ハ鞍馬山ヨ
リ起リ、合流シテ高野川ヲ受ケ、南流シテ京都ヲ過
キ、鳥羽ニ至リテ桂川ニ入ル、桂川ハ、丹波ヨリ來リ、
東南流シ、鴨川ヲ併セテ、宇治川ニ會シ、淀川トナル

琵琶湖ノ
下流ハ何

宇治川ハ近江ノ琵琶湖ニ發源シ、宇治ニ至リテ大
河トナリ、桂川ニ會シテ、淀川トナル、木津川ハ、伊賀
ヨリ來リ、一ヲ長田川ト云ヒ、一ヲ名張川ト云フ、二
水笠置ノ麓ニ會シ、木津川トナリ、淀ニ至リテ桂宇
治ノ二川ト會ス、淀川是ナリ、西流シテ攝津河内ノ
間ニ入ル

大和

東ハ伊賀伊勢ニ隣リ、西ハ河内ニ堺シ、紀伊ハ南ニ
當リ、山城ハ北ニ當レリ、山岳四境ヲ環リ、南方殊ニ

大和ノ境
ヲ記セヨ

險阨ナリ、國中十五郡アリ

奈良ハ如
何ナル地

奈良ハ、添上郡ニアル都會ナリ、元明帝以下、七代七

十餘年間ノ皇都ニシテ、平城ト云ヒ、又南都ト稱ス、

吉野ハ如
何ナル景

市街今猶舊規ヲ存セリ、吉野ハ、吉野川ノ南ニアリ、

龍田ハ何
ラノ風色

櫻花春華ヲ鬪ス、龍田ハ、平群郡ノ名邑ニシテ、紅葉

畝傍山ハ
如何ナル
地ソ

秋色ヲ競フ、春日ハ、官幣大社ニシテ、山中鹿多シ、畝

傍山ハ、神武帝基業ノ地ナリ

金峰山ハ、吉野郡ニ聳ユル高山ニシテ、大臺原山ハ、

紀伊伊勢ニ跨ル峻嶺ナリ、國見、高見、天岳ハ、東境ニ

屏列シ、生駒、志貴、二上、葛城ノ諸山ハ、西境ニ綿亘ス、

天野川ノ
水源ヲ問

天野川ハ、金峰山ニ發源シ、ト津川ノリテ、紀伊ニ入

ル、吉野川ハ、大臺原山ニ濫觴シ、西流シテ紀伊ニ入

ル、初瀬川ハ、中央ノ諸流ヲ聚メ、奈良、龍田ノ二川ト

會シ、大和川トナリ、河内ニ注ク、奈良川ハ、北境ヨリ

發シ、初瀬川ニ會ス、其他、相川、廣瀬川、黒田川、等アリ

産スル所、吉野葛、吉野紙、奈良晒、木綿、墨漆、等ナリ

河内

東ハ群峰ヲ列ネテ大和ニ堺シ、其山脈北ニ延ヒテ、

山城ト疆場ヲナシ、西北ハ、淀川ヲ隔テ攝津ニ對シ、

正西ハ、攝津、和泉ニシテ、南紀伊ニ接スル所、群山殊

河内ニ何郡アリヤ

金剛山ハ如何ナル山ソ

大和川ヲ問

ニ屹立セリ、國十六郡ヲ管有ス

金剛山ハ、東南ニ峙ツ高嶺ニシテ、山脈左右ニ分レ、

北ニ赴ク者ヲ、二上岳ト云ヒ、西ニ走ル者ヲ、千早峠

ト云フ、其他飯盛、鷲尾、高安、巖湧ノ諸山アリ

大和川ハ、大和ヨリ來リ、中央ヲ横斷シ、石川ヲ併セ

テ、攝津ニ入ル、西條川ハ、紀伊、大和ノ二水ト、國中ノ

數派ヲ合シ、西條川トナリ、東條川ニ會シ、石川トナ

リ、又惠我川トナリ、大和川ニ灌ク、天野川ハ、星森ニ

發流シ、牧方ニ至リテ、淀川ニ會ス、淀川ハ、山城ヨリ

來リ、攝津ニ入ル、狹山池ハ、丹南郡ノ南部ニアリ、天

野、小山田ノ二川ヲ受ク、

木綿、茶、煙草、道明寺干飯、金剛砂、等此國ニ産ス、

和泉

東南山ニ憑リテ、河内、紀伊ニ隣リ、北ハ、攝津ト大和

川ヲ堺シ、西方一帶、茅渟海ニ面ス、國ノ四郡ニ分ツ、

堺ハ、大和川ノ南ニアリ、昔ハ有名ノ互市場ナリ、

旗尾、牛瀧、葛城ノ諸山ハ、東方ニ連互シ、井關、犬鳴、箱

作、孝子畑ノ群峰ハ、南方ニ屹立ス

石津、大津、津田、近木、男里ノ諸川ハ、共ニ連山ノ間ニ

發シ、直流シテ西海ニ朝ス、

和泉ノ諸川ヲ訊ヒ

堺ハ河ノ地ナルヤ

物産ハ丹、茶、柿、鉄器、織物等ナリ、

攝津

平野、東南ニ開ケテ、河内、和泉ニ接シ、群巒、西北ニ連リ、播磨、丹波ニ界シ、東北ノ一角、山城ニ交ハリ、正南
一帯、海ヲ擁ス、國中十二郡アリ

大坂府ハ、東成、西成ノ二郡ニ跨ル、大都會ニシテ、三府ノ一ニ居レリ、古ノ浪速ノ地ニシテ、仁德帝ノ都址ナリ、市街、淀川ノ南北ニ跨リ、架スルニ三大橋ヲ以テス、運河縱横、人家稠密、船舶河口ニ輻湊シ、皇國第一繁富ノ地ナリ、又近來、鐵路ヲ設ケ、瀛車、京都府

攝津ノ境
如何

大坂府
如何

大坂ノ鉄
路ハ何レ
ニ通スルヤ

神戸ハ如
何ナル地ソ

攝津ノ西
部如何ナ
ル山々ア
リヤ

神戸ニ往來シ、瀛船ハ伏見ニ上下ヒリ、神戸ハ五港ノ一ニシテ、湊川ヲ狭ミテ兵庫ニ接シ、大小ノ街衢、簷ヲ列ネ、商賈肩摩シテ日夜絶エス、和田岬、其西ニ斗出シテ、一大灣ヲ擁シ、數百ノ巨艦ヲ泊ス、實ニ横濱ニ亞グノ互市場ナリ、

武庫、御影、摩耶、再度等ノ諸山ハ、西部ニアリテ、一帯ノ山脈ヲナシ、鏡、拐山、嶋越ハ、西隅ニ凹凸シ、有馬山ハ、西北隅ニ起伏セリ、有名ノ温泉、此地ニアリ、淀川ハ、山城ヨリ來リ、河内ニ浴ヒ、江口ニ至リ、一派ヲ分チテ、神崎川トナリ、海ニ入ル、正流ハ、南下シテ

淀川ノ河
口ヲ間

又長柄川ヲ分チ、更ニ大坂ヲ貫キ、安治、木津ノ両川
トナリ、天保山ニ至リ、海ニ入ル、猪名川ハ、丹波ニ發
シ、池田伊丹ノ間ヲ過テ、神崎川ニ會ス、武庫川ハ、波
豆、有馬ノ二水ヲ併セ、西宮ニ至リテ、武庫ノ海ニ入
ル

須磨ノ浦
ハ何レニ
アルヤ

天保山ノ
南浦ヲ何
ト云フヤ

須磨ノ浦ハ播磨ニ接スル海濱ニシテ、淡路ノ繪嶋
ニ對シ、風色最佳ナリ、天保山ハ、安治川ノ口ニアリ
テ、燈臺ヲ設ケリ、其南ヲ住吉ノ浦ト云フ
國內瀑布多シ、箕面、布引ヲ以テ最トス
御影石、池田炭酒、木綿等ハ此國ノ産物ナリ

東海道 十五國

伊賀

山勢起伏シテ、東伊勢ニ接シ、西ハ群山ヲ連テ、山城
ニ堺シ、北ノ近江ニ接スル所、南ノ大和ニ堺スル所、
峻嶺尖峰ナラサルナシ、全國ヲ分テ四郡トス
天岳ハ、伊勢大和ノ間ニ跨リ、七見、長野、笠取、黒田峠
ノ諸山ハ、皆其山脈ナリ

長田川ノ
始終ヲ問

長田川ハ、七見嶺ニ發源シ、上野ノ西ニ至リ、其葉川
ニ會シ、山城ニ入ル、黒田川ハ、大和ヨリ來リ、名張川
ニ入リ、黒田峠ノ麓ニ沿テ、復タ大和ニ入ル、又赤目

伊賀ノ物産ハ何

四十八瀧、赤岩尾等ノ溪澗アリ
物産ハ、伊賀燒、石炭、磨砂、硫黃等ナリ

伊勢

北伊勢ノ良港ヲ舉

北ハ美濃尾張ニ接シ、西ハ近江伊賀大和紀伊ニ堺
シ、東南ハ海ニ面シ、其中間志摩ニ續ク、地形、西境、山
多クシテ、東方ニ低下ス、國中十三郡アリ

内宮ハ何レニアリ

桑名、四日市、及ヒ津、ハ北勢ノ良港ニシテ、龜山、松坂
ハ繁榮ノ街市ナリ、内宮ハ、宇治ニアリ、外宮ハ山田
ニアリテ、共ニ古市、川崎ニ接シ、人口頗ル輻湊ス

外宮ノ右所ヲ問フ

朝熊山ハ、志摩ニ跨ル高山ナリ、美濃ノ境ニ、熊坂峠

アリ、藤原岳、釋迦岳ハ近江ノ境ニ連亘シ、高見、國見
ノ諸山ハ、大和ノ域ニ起伏セリ

宮川ハ、大臺原山ヨリ發シ、東流シテ海ニ入ル、櫛田
川ハ、國見山ヨリ起リ、一派ヲ分テ、祓川トナリ、共ニ

大淀ノ浦ニ灌ク、雲出川ハ、伊賀ヨリ來リ、中央ヲ横
斷シ、數水ヲ會シテ、伊勢ノ海ニ注ク、高田川ハ、鈴鹿

山ニ發源シ、三重川ハ冠嶽ニ濫觴シ、朝日川ハ、釋迦
岳ヨリ起リ、町屋川ハ、熊坂峠ヨリ發シ、共ニ伊勢ノ

海ニ朝ス、其他松坂五十鈴ノ諸流アリ
國ノ正東ヲ、伊勢海ト云ヒ、其南端ヲ、内海ト云フ、二

伊勢ノ東海ヲ何ト云フヤ

二見浦ハ
如何

見浦ハ、志摩ニ接スル所、立石突出、有名ノ勝地ナリ、大淀浦ハ、其北方ニアリ、阿漕浦ハ、又其北ナリ、産物、陶器、塗物、染形紙、木綿、茶、煙草、時雨蛤、等ナリ

志摩

志摩東端ノ角ヲ何ト云フヤ

志摩ノ港ヲ問

北ハ伊勢ニ交リ、三面全ク海ニ枕ム、我國ニ在テ至小ノ國ナリ、南端ニ大王岬アリ、東端ヲ、的矢崎ト云フ、其他、岬灣頗ル多ク、國中ヲ二郡ニ分テリ、鳥羽ハ、著名ノ良港ニシテ、港内水深久、殊ニ泊舟ニ便ナリ、挑取ノ諸島、其前ニ散在セリ、日和山ハ、鳥羽ノ西ニ聳エ、伊良胡崎ト相對シ、朝熊

池田川ハ何レニ注クヤ

山、山伏峠ハ、西ニ亘リテ、伊勢ノ境ヲ擁セリ、池田川ハ、源ヲ西境ヨリ發シ、的屋港ニ灌流ス、産スル所、真珠、魚類、海草類ナリ、

尾張

木曾川環流シテ、美濃ハ其北涯ニアリ、伊勢ハ其西岸ニ隣レリ、東ハ境川ヲ隔テ、三河ニ接シ、南方一帯伊勢海ヲ受ク、土地平濶ニシテ、群山北境ニ屹立セリ、國ハ郡ヲ包有ス

名古屋ハ如何ナル地ソ

名古屋ハ、兩京ノ中道ニ在テ、街衢縱橫、商賈雲集ノ城市ナリ、宮ハ、其南ニアリ、桑名ニ渡ルノ要津ニシ

熱田神社

ハ何レニ

アルヤ

木曾川ノ

始終ヲ問

テ熱田ノ神社ハ、其市中ニアリ

木曾川ハ美濃ヨリ來リ、西北境ヲ巡流シ、佐屋川ヲ

分テ、復タ合シテ海ニ入ル、一色川ハ、上流ヲ土岐川

ト云フ、美濃ヨリ來リ、矢田川ヲ併セテ海ニ注ク、山

崎川ハ、東境ヨリ發シ、日光、蟹江、ノ西流ハ、共ニ木曾

川ノ分派ニシテ、皆南流シテ海ニ注ク

國ノ北部、平原ニ特立スルヲ、小牧山ト云フ其東北

ニ白山アリ、美濃ノ境ニ、犬山アリ、八雙、黒平、繼鹿尾

ノ諸山ハ、東北境ニ屏列シ、其山麓ニ入鹿池アリ

大根、藍餅、鳴海、絞、陶器、鍔器、扇、等ハ此國ノ物産ナリ

三河

三河ノ疆

東ハ遠江北ハ美濃信濃ニ界シ、山脈其二面ヲ塞ケ

リ、西ハ即チ尾張ニシテ、南ハ總テ海ニ臨メリ、國中

分テ八郡トス

矢矧川、美濃ヨリ來リ、足助川ヲ併セテ海ニ入ル、豊

川、神田山ノ麓ニ發シ、寒狭川ヲ合テ海ニ注ク、大平

川、本宮山ニ發源シ、岡崎ヲ經テ矢矧川ニ入ル、此三

大河アルヲ以テ、州名ヲ得ルト云フ、境川ハ猿投山

ニ發流シ、西境ニ沿フテ海ニ入ル

猿投山ハ、西北隅ニ突立シ、本宮山ハ、中央ニ屹立セ

三河トハ
何ヲ以テ
名クルヤ

矢矧川ハ
何レヨリ
來ル

本宮山ノ麓ヲ何ト云フヤ

三河東南長岬ヲ何ト云フ

リ、其麓ニ本野原アリ、石巻嵩山爲巢ノ諸山ハ、東境ニ屏列シ、鳳來寺山神田山ハ、東北隅ニ對峙セリ、東南ニ長岬アリ其盡頭ヲ伊良胡崎ト云ヒ、其北灣ヲ衣浦ト稱ス

遠江

東ハ、大井川ヲ夾テ、駿河ニ隣リ、北ハ、山脈ヲ列シテ、信濃ニ接シ、西ハ三河ト堺ヲ交ヘ、南ハ全ク海ニ臨ノリ、國中分テ十二郡トス、濱松ハ、國中第一ノ古街ニシテ、其北ニ三形原アリ

遠江第一市街ヲ問

沖ノ御崎ハ何ト云フヤ

濱名湖ハ何レニアリ

滑ヲ何ト云フヤ

天龍川ハ如何

古之ヲ引馬野ト云フ

御前崎ハ、東南隅ノ角頭ニシテ、沖御崎其前ニアリ、濱名湖ハ、西部ノ大灣ニシテ、其湖滑ヲ今切ト云フ、引佐、細江、猪鼻、ノ諸湖皆濱名湖ニ連接セリ、朝日岳、黒法師等ノ諸山ハ、信濃ノ境ニ綿亘シ、秋葉山ハ、中央ニ屹立シテ、青崩、本宮ノ諸山ニ列リ、高天神山、小笠山ハ、南東部ニ位セリ、天龍川ハ、信濃ヨリ來リ、掛塚ニ至リテ、海ニ入ル、大井川、源ヲ信濃ノ境ニ發シ、國境ヲナシテ、海ニ入ル、其河口ヲ釘浦ト云三日野川ハ、兩大河ノ中間ニア

リ、其河口ヲ福田港ト云フ
産スル所、葛布、石腦油、石炭、松茸、疊表、蒲筵等ナリ

駿河

數峰凹凸シテ、北甲斐信濃ニ堺シ、山脈連續シテ、東
相模伊豆ニ接シ、西ハ遠江ト大井川ヲ堺シ、南一帯
海ニ臨ム、國中七郡アリ

静岡ハ、安倍川ノ東ニアリテ、繁榮ノ城市ナリ

皇國第一
高山ヲ稱

富士山ハ、皇國第一ノ高山ニシテ、白雪四時絶エス、
其山腹ニ、寶永山アリ、其山南ニ、愛鷹山アリ、賤機山
ハ、静岡ノ北ニ峙ク、久能山ハ、清水港ノ西邊ニ聳エ、

隧道ハ、
レニアルヤ

清水港ハ
如何

宇津谷嶺ハ、安倍川ノ西ニアリテ、山腹ニ隧道アリ
富士川ハ、甲斐ヨリ來リ、芝川ヲ併セテ海ニ入ル、安
倍川ハ、北境ニ發源シ、藁科川ヲ容テ海ニ注ク、沖津
川モ、亦北境ニ發流シ、溪水ヲ併セテ海ニ入ル、
清水港ハ、静岡ノ東南ニアリ、三保ノ松原、其南端ニ
斗出シ、海ヲ擁シテ大灣ヲナセリ
茶、紙、漆器、竹器、寄木細工、芝川海苔、沖津鯛、烟草等ハ
此國ノ産物ナリ

甲斐

巒峰四方ニ重疊シテ、東ハ相模ト堺ヲ接シ、武藏ハ、

甲斐ノ繁榮ノ地ヲ問

東ヨリ北ニ環リ、信濃ハ北ヨリ西ニ繞リ、南ハ總テ駿河ニ接セリ、國ヲ四郡ニ分割ス、甲府ハ繁榮ノ城市ニシテ、人家頗ル稠密ナリ、釜無川、源ヲ駒岳ニ發シ、鹽川及ヒ御勅使川ヲ容レ、笛吹、蘆川ノ二流ト會シ、富士河トナリ、早川ヲ併セテ、駿河ニ入ル、笛吹川ハ、雁阪峠ニ發源シ、重川、日川、荒川ヲ受テ、富士川トナル、蘆川ハ、蘆川村ニ發流シ、重川ハ、萩原ヨリ起リ、日川ハ、天目ニ發シ、荒川ハ、金峰山ヨリ來リ、早川ハ、白峰ヲ元トス、桂川ハ、山中湖ニ發シ、猿橋ヲ經テ、相模ニ入ル、

天目山、北ニ何山アリヤ

甲斐ノ物産ヲ問

伊豆ノ港ヲ問

天目山ハ、國ノ東北ニアリ、其北ニ大菩薩嶺、馬坂峠アリ、其山脈、篠子峠ニ連接ス、金峰山ハ、北境ニ屹立シ、其西ニ、ハケ岳アリ、ハ峯突起シテ、信濃ノ境ニ綿亘ス、駒岳、白峰、鳳皇、地藏ノ諸嶺ハ、西境ニ屏列シ、西南ニ、身延、七面ノ諸山アリ、産スル所、水晶、雨畑石、葡萄、煙草、織物、等ナリ

伊豆

山脈南走ノ半島國ニシテ、東西南ノ三邊、海ニ濱シ、北ハ、駿河相摸ニ接セリ、國中ヲ四郡ニ分ツ、南端ニ港アリ、下田ト云フ、東西往來ノ船舶、停碇ス

伊豆ノ温泉ニ記セ

ル所ナリ、其東ニ爪木崎アリ、南ノ岬ヲ、石廊崎ト稱シ、西ノ角ヲ、雲見崎ト云フ、國內、温泉數所アリ、日金山ノ麓ニ、熱海ノ湯アリ、是其最著名ナルモノ、之ニ亞クテ、修善寺ノ湯トク、天城山ハ、中央ニ突起シテ、山脈全國ニ連續ス、箱根山ハ、相摸ニ跨ル高山ナリ、其他、玄峰、弦卷、日金、烏帽子ノ諸山アリ、狩野川ハ、天城ノ北麓ニ發源シ、猫兒川、大見川、修善寺川ヲ併セテ駿河ニ流ル、河津、稻生澤ノ二流ハ、共ニ天城ノ南麓ニ發シ、河津川ハ相摸灘ニ注キ、稻生

七嶋ヲ列記セヨ

相摸ノ地形ハ如何

鎌倉、如何ナル地ソ

澤川ハ、下田港ニ灌ク

國ノ東南海中ニ七嶋アリ、大嶋、新嶋、利嶋、式根嶋、神津嶋、三宅嶋、三倉嶋ト云フ、其南ニ八丈嶋アリ、物産、石材、木、椎茸、石花菜、雁皮紙、八丈絹、壁土等ナリ

相摸

山彙西北ヲ繞ラシテ、北ハ武藏、甲斐ニ接シ、西ハ伊豆、駿河ニ堺シ、東南ニ面海灣ノ受ク、中ニ九郡アリ、鎌倉ハ、著名ノ勝地、霸業ノ古址今尚存セリ、其海濱ヲ、七里濱ト云ヒ、江嶋ハ其海中ニアリ、東南隅ノ岬角ヲ三崎ト云フ、劔崎其東ニアリ、城ヶ嶋其前ニア

相摸ノ燈臺ハ何レニアルヤ

箱根山中ニ何物カアル

酒匂川ハ如何

リ、其ニ燈臺ヲ設ク、其外洋ヲ相摸灘ト云フ、浦賀ハ東端ニアル佳港ニシテ、其北ノ觀音崎ト云フ大山ハ、中央ニ峙テ、山脈西南ニ綿亘ス、箱根山ハ、伊豆ニ跨ル高嶺ニシテ、山巔ノ湖ヲ箱根湖ト云、二子山其傍ニアリ、山中ノ温泉ヲ箱根七湯ト云フ、足柄山ハ、駿河ニ堺スル高山ニシテ、山脈箱根ニ接續ス、馬入川、甲斐ヨリ來リ、中津、小鮎ノ二川ヲ併セテ海ニ入ル、酒匂川、駿河ヨリ來リテ海ニ注ク、金目川、溪流數派ヲ水源トナシ、南下シテ大磯ニ灌ク、産物ハ、挽物細工、貝細工、鑛薪、炭材木、魚類等ナリ

武藏

大河東北ヲ環テ、下總上野ト境ノ隔テ、山脈西ヲ塞テ、城ノ信濃甲斐ニ接シ、南ニ關ケテ相摸ニ交リ、東南海ヲ隔テ上總安房ニ對ス、國中二十二郡アリ、東京ハ、三府ノ一ニシテ、海ニ臨ミ、川ニ沿ヒ、沃野其西北ニ連リ、中央ニ皇城アリ、規模高大、市街宏壯ニシテ、百賈輻湊シ、水道縱横ニシテ、舟楫織カ如シ、氣燈ハ晝ヲ欺キ、電線ハ蛛絲ニ似タリ、大川ニ六大橋ヲ架シ、淺草上野ニ二公園ヲ設ク、我國第一ノ大會ナリ

武藏ハ何郡アリヤ

東京ハ如何ナル地

我國第一ノ都會ヲ問

我國第一ノ互市場ハ何

横濱ハ五港ノ一ニシテ、本牧東方ニ斗出シ、中ニ一大灣形ヲナシテ、内外ノ船舶、灣中ニ雲集セリ、洋館壯麗、市街喧鬧、輸出入ノ物品、其數億ノミナラス、我國第一ノ互市場ナリ

國ノ正西、群山重沓、中ニ一峯ヲ拔ク、之ヲ武甲山ト云フ、雲採、白岩、妙法ノ三岳ヲ合セ、之ヲ三峰山ト稱ス、飯盛ノ諸山ト、甲斐ノ境ニ連亘ス、之ヲ總テ秩父山ト云フ、

荒川、源ヲ秩父山ニ發シ、赤平川、市川ヲ受ケ、入間川ヲ併セテ、東京ニ至リ、隅田川トナリ海ニ注ク、多摩

荒川ノ流ヲ何ト云フ

川ハ、甲斐ヨリ來リ、羽田ニ至リテ海ニ入ル、其下流ヲ六郷川ト稱ス、利根川ハ、上野ヨリ來リ、支流下總ノ境ヲナシテ内海ニ入ル

物産ハ、淺草海苔、玉川鮎、漆器、鐵器、織物、團扇、錦繪、漆草、等ナリ

安房

國中四郡アリ、北方一帶、山脈横亘シテ上總ニ接シ、東南西ノ三方ハ、海ヲ環ラス、半島ナリ

西南ニ館山勝山ノ二港アリ、其南ヲ洲崎ト云フ、國ノ南端ヲ、野嶋崎ト云フ、燈臺アリ

安房地形ハ如何

何 鋸山ハ如

加茂川源ヲ横根山ノ麓ニ發シテ海ニ入ル、平久里川ハ、富山ノ陰ニ發源シ、館山ノ港ニ注ク
鋸山ハ、西北隅ノ高山ナリ、山巔凹凸、鋸齒ニ似タリ
勝山ノ東ニ、富山アリ、眺望ノ勝地ナリ、横根峠、花立峠、清澄山、ハ皆上總ノ境ニアリ
産スル所、白石、水仙、白牛酪、鮫、等ナリ

上總

南ハ山ヲ肩テ安房ニ連リ、北ハ平行ニシテ下總ノ曠野ニ接シ、東ハ外洋ニ面シ、西ハ内海ヲ隔テ武藏ニ對ス、國九郡ヲ轄有ス

上總ノ山々ヲ列記セヨ

上總ノ東濱ヲ何ト云フヤ

鬼淚山、鹿野山ハ西南隅ニ屹立シ、山脈安房ニ綿亘セリ、東南ニハ、小野峰、澤山ノ諸嶺アリ
大多喜川ハ、安房ノ境ニ發流シ、大多喜ヲ經テ外洋ニ入ル、小櫃、養老、小絲ノ諸川ハ、皆安房ノ境ヨリ來リ、西下シテ内海ニ注ク
東濱ノ中間ニ角出スルヲ、大東崎ト云フ其海ヲ九十九里ト稱ス
紅花、海苔、干鰯、魚油、木綿、等此國ニ産ス

下總

西北ノ二方ハ、利根川ノ分派ヲ以テ、武藏上野下野

皇國中平
坦ノ地ハ
何レナル
ヤ

下總ノ良
港ヲ記セ
ヨ

本邦第一
ノ大河ヲ
問

常陸ニ隣リ、東ハ外洋ニ面シ、南ハ上總及ヒ内海ニ
濱ス、舉國山岳ヲ見ズ、皇國中ノ平坦ナリ國ヲ十二
郡ニ分割ス、

鉦子ハ、東端ノ良港ナリ、其岬頭ヲ、犬吠崎ト云フ

利根川、本邦第一ノ大河ナルヲ以テ、更ニ坂東太郎

ノ稱アリ、武藏上野ノ間ヨリ來リ、渡良瀬川ヲ併セ

テ二流トナリ、本流ハ、印幡霞浦ノ下水ヲ受ケ、東下

シテ鉦子ノ口ニ注ク、支流ハ、江戸川トナリ、行徳ニ

至リテ海ニ入ル、絹川、小貝川ハ、共ニ下野ヨリ來リ、

南流シテ利根川ニ灌ク

印幡沼ノ
大ヲ問

印幡沼ハ、國ノ中央ニアリ、凡南北七里、東西一里ト
ス、小金原其南ニアリ

物産、生絲、木棉、鉦子縮、醬油、味噌、鹽、佐倉炭、等ナリ

常陸

北ハ山岳重疊シテ、磐城ト境ヲ接シ、西ヨリ南、平行

ニシテ下野下總ノ二國ニ亘リ、東ハ東海ノ弓様ヲ

受ク、國中十一郡アリ

水戸ハ、中央ノ城市ニシテ、市街頗ル繁昌ナリ

筑波山ハ、國ノ西南、平野ノ間ニ雙峰對峙ス、西ヲ男

體ト云ヒ、東ヲ女體ト云フ、葦穂山、加葉山ハ其北ニ

筑波ノ双
峰ヲ問

常陸ノ城
市ハ何レ

霞浦、周回、何程

並立ス、鳥子ハ溝ノ諸山ハ、下野ノ境ニ聳工、久慈川ノ西ニ、金砂、月折、ノ二山アリ、東北隅ニ、高鈴山アリ、一水下野ヨリ來ル、之ヲ中川ト云フ、千波沼、廣沼ノ下水ヲ併セテ、那珂湊ニ注ク、小貝川モ、亦下野ヨリ來リ、西南境ヲ回リテ利根川ニ入ル、久慈川ハ、八溝山ニ發シ、久慈村ニ至リテ海ニ入ル
霞浦ハ、南端ニアル大湖ニシテ、周回三十六里、其他平須沼、牛久沼、千波沼等アリ、鹿嶋ハ、東南隅ニアリ、其海岸ヲ鹿嶋浦ト云フ、其北ニ那珂港アリ、又其北ニ平瀉アリ

産スル所、石、砥石、茶、蠶種、生糸、干鰯、木綿、石炭等ナリ

東山道 十三國

近江

山勢美濃越前ヨリ來リ、二派ニ分レテ四周ヲ繞レリ、北ハ即チ若狹越前ニシテ、東ハ即チ美濃伊勢ニ接シ、南ハ山城伊賀ニ交ハリ、西ハ丹波ト山城ニ連ル、國中亦二郡アリ

彦根ハ、湖濱ニアリテ、繁榮ノ城市、運漕ニ甚便ナリ、琵琶湖ハ、其形ヲ以テ名クル者ニシテ、神州巨擘ノ大湖ナリ、東西十里、南北二十里、湖中ニ四嶋アリ、最

神州巨擘ノ大湖

琵琶湖中ノ島ヲ何ト云フヤ

比叡山ハ如何

大ナルヲ、竹生嶋トス近江八景、皆此湖邊ニアリ、賤ケ嶽ノ麓ニ、余吾湖アリ、下流ヲ、余吾川ト云フ、南流シテ琵琶湖ニ入ル

比叡山ハ、山城ニ跨ル峻嶺ナリ、山脈綿亘シテ、比良峰トナリ、三尾山トナル、其傍ニ朽木山アリ、伊吹山ハ、美濃ニ堺スル高山ニシテ、横山、靈山、左右ニ峙ツ、湖南ニ聳ユルヲ、三上山ト云フ、近江富士ト稱スルハ是ナリ、其南ニ、甲賀山アリ、彦根ノ東北ニ、磨針嶽アリ、伊勢美濃ノ境ニ、三國山アリ、八風、水晶ノ諸山、釋迦、鈴鹿ノ衆嶺、皆此山ニ接續セリ、

勢田川ハ何レヨリ來ルヤ

勢田川ハ、琵琶湖ノ下流ニシテ、山城ニ入り宇治川トナル、高嶋川、石田川ハ、共ニ西境ノ群峰ヨリ發シテ、琵琶湖ニ注ク、伊吹川、犬上川ハ、東境ノ山間ヨリ起リ、西下シテ湖ニ灌ク
産物ハ、織物、陶器、蚊帳、疊表、筭盤、硯石、砥石、生糸、蕪菜、鮓、米穀等ナリ

美濃

國中二十一郡アリ、東方、飛彈、信濃ノ境ヨリ、北、越前ノ域ニ至リ、山勢頗ル險阨ニシテ、其餘派西境ニ回リテ近江ニ接セリ、南方一帯、河ヲ隔テ、尾張、伊勢ノ

美濃ノ名
邑ノ地ハ
何レ

木曾川ハ
何レヨリ
來ルヤ

二國ニ堺シ、東南ノ一角三河ニ隣レリ
岐阜ハ、中央ニ位スル名邑ニシテ、人煙輻湊ノ小都
會ナリ

大日岳ハ、飛彈越前ノ境ニ峙チ、三國峠ハ、伊勢近江
ノ間ニ聳エ、其北ニ養老山アリ、山中ノ瀑布ヲ、養老
ノ瀑ト云フ、惠那岳ハ、信濃ノ境ニ屹立シ、其西ニ十
三峠アリ、伊吹山ハ、近江ノ境ニ突起セリ

木曾川ハ、信濃ヨリ來リ、飛彈川ヲ併セ尾張ノ境ヲ
ナシ、テ伊勢ニ入ル、飛彈川ハ、飛彈ヨリ來リテ木曾
川ニ會ス、長柄川ハ、水宇礼池ヨリ發シ、國中ヲ横斷

シテ糸貫川ヲ併ヒ洲股川トナリ木曾川ニ灌ク糸
貫川ハ、越前ノ境ニ發シテ長柄川ニ入ル、其他、掛斐
川、呂久川、澤渡川等アリ
産スル所、縮緬、麻布、硯石、砥石、陶器、茶、藍紙等ニシテ、
稻米ハ諸國ニ冠タリ

飛彈

西ニ加賀越前ヲ控エ、北ニ越中ヲ受ケテ、險流峻嶺
其間ヲ擁シ、東ニ信濃ヲ繞ラシ、南ノ一角、美濃ニ臨
ム、國ヲ三郡ニ劃シ、東山中ノ小國ナリ
國ノ中央ニ位山アリ、乘鞍岳ハ、東境ニ屹立シテ、其

飛彈ノ地
形ヲ問

北ヲ大峠ト云ヒ、硫黄山ト云フ、其山脈、越中ノ境ニ延ヒ、錫杖、雙六、ノ二岳トナル、金剛峠ハ、國ノ西北隅ニ聳ク、其正北ニ、白木嶺アリ

高原川ハ如何

高原川、乘鞍嶽ニ發源シ、雙六川ヲ併セテ、宮川ニ會ス、宮川、源ヲ川上嶽ニ發シ、高原川ト會シテ、越中ニ流ル、神通川是ナリ、益田川ハ、乘鞍岳ノ大池ニ發シテ、美濃ニ入ル、飛彈川是ナリ、白川ハ、西境ノ諸流ヲ聚メテ、越中ニ注ク、射水川是ナリ
物産ハ、材木、馬、羚羊、生絲、木綿、塗物等ナリ

信濃

四圍連山、地形最高、北ハ尤峻險ニシテ、越中、越後ト境ノ接シ、其山脈東ニ環リ、甲斐、武藏、上野ニ界シ、西ハ美濃、飛彈ニ續キ、駿河、遠江、三河ハ南方ニ屏列セリ、國中分テ十郡トス

信濃第一ノ高山ヲ

問

信濃ノ火

山ハ何

淺間山ハ、上野ノ境ニ聳ユ、其山巔常ニ煙ヲ發ス、乘鞍、烏帽子等ノ諸山ハ、御嶽ノ北ニ連リ、碓氷、荒船ノ諸嶺ハ、淺間山ノ東ニ列セリ、越後ノ境ニ、戸隱、高妻、乙妻ノ諸岳アリ、甲斐ノ境ニ、金峰山アリ、中央ニハ和田峠、鹽尻峠アリ、鳥居峠、駒岳、姨捨山ハ、其西ニ屏

姨捨山ハ如何ナル場所ソ

信濃ノ大湖ヲ問

筑摩川ハ如何

列ス、姨捨山ハ、觀月ノ勝地ニシテ、田毎ノ月ト稱スル者是ナリ

國中ニ大湖アリ、諏訪湖ト云フ、四方一里、冬月水凍リテ人馬ヲ通ス、其下流ヲ、天龍川ト云フ

千隈川ハ、金峰山ニ發流シ、淺間碓氷ノ溪水ヲ受ケ犀川ト會シテ越後ニ入ル、信濃川是ナリ、犀川源ヲ

駒岳ニ發シ、梓川ヲ容レ、西境ノ溪澗ヲ集メテ千隈川ニ注ク、木曾川、筑摩郡ノ山間ニ發源シ、玉瀧川ヲ併セテ美濃ニ入ル

物産、材木、蕎麥、氷餅、織物、山繭、麻布、熊鹿、及馬ナリ

上野

東ハ平垣ニシテ下野ニ接シ、南ハ河ヲ隔テ武藏ニ隣リ、西北ニ面ハ群峰重疊シテ岩代越後信濃ニ連リ、中ニ十四郡ヲ包轄ス

高崎、前橋、ハ富賑ノ城市ニシテ、沃野東南ニ延キ、養蠶ヲ以テ名アリ、富岡ハ、甘樂郡ノ市坊ニシテ、近來製糸場ヲ設ケ、女工甚精巧ヲ極ム

此國、淺間ノ火山ニ接スルヲ以テ、熱泉所々ニ湧出ス、其中草津ヲ巨擘トシ、伊香保、川場、ハ其次ナリ

信濃ノ境ニ碓氷峠、岩代ノ境ニ、烏帽子岳アリ、共ニ

上野ノ城市ヲ記セ

上野、製糸場ハ何レ

上野ノ温泉ヲ何ト云フヤ

上野ニ湯
足、勢ヲ
ナス山
リ何ト云
利根川
源、同

峻秀ノ高山ナリ、赤城山ハ、勢田郡ニ聳エ、榛名山ハ、
碓氷郡ニ峙テ、妙義山ハ、甘樂郡ニ秀テ、鼎足ノ勢ヲ
ナセリ、其他、吾妻、志貴、荒舟ノ諸山アリ
利根川、文珠嶽ニ發源シ、吾妻、甘樂ノ兩川ヲ併セ、州
堺ニ浴フテ、武藏下總ノ境ニ入ル、渡良瀬川ハ下野
ヨリ來リテ、復々下野ニ歸リ、再ヒ來リテ利根川ニ
注ク、鑄川ハ、溪澗ヲ集メテ、一河トナリ、烏川ニ入ル、
甘樂川ハ、源ヲ信濃ノ境ニ起シ、武藏ヲ堺シ、鑄、碓氷
ノ二流ヲ併セ、利根川ニ注ク、烏川ハ、碓氷嶺ノ麓ニ
發シ、榛名、相馬ノ二川ヲ受テ、甘樂川ニ灌ク

諸織物、絲、綿、真綿、麻、蠶種、山繭、礦物等ヲ産ス

下野

西北ニ山嶽ヲ繞ラシ、中央ヨリ正南ニ至リテ、地勢
頗ル平行ナリ、東ハ常陸、西ハ上野、南ハ上野、下總、北
ハ岩代、磐城ニ距ル、國中九郡アリ

日光山又
何ト云フ
其山巔
ヲ何ト云
ノヤ
下野ノ瀑
名ヲ記ス

日光山又二荒山ト云、其山巔ヲ黑髮山ト稱ス、中禪
寺湖、其山中ニアリ、周回八里、其水注下シテ、華嚴瀧
トナル、其他、裏見瀧、霧降瀧等アリ
那須岳ハ、岩代ノ境ニ突起シ、其南ヲ那須原ト云フ、
庚申山ハ、日光山ノ南ニアリ、其南ヲ安蘇山ト稱ス、

高原、黒岩、ノ諸山ハ、北境ニ屏立シ、大平、出流、横根、ノ群嶺ハ、國ノ西部ニ綿亘セリ

絹川ノ源ヲ問

絹川、源ヲ黒岩山ニ發シ、大谷川ヲ併セテ、下總ニ入ル、渡良瀬川、西部ノ山間ヨリ起リ、上野ノ境ヲ出入シ、安蘇川ヲ併セテ下總ニ入ル、思川、壬生川、共ニ中部ヨリ起リ、南下シテ下總ニ注ク、那須川、源ヲ男鹿沼ニ發シ、黒川、箒川、荒川、ヲ受ケ、常陸ニ入ル、那珂川是ナリ

産スル所、生糸、蠶種、茶、麻、人参、陶器、漆器、等ナリ

磐城

磐城ハ何郡アリヤ
磐城ノ郡會ヲ列記セヨ

山脈南走シテ、下野常陸ニ接シ、河水環流シテ、陸前ハ其北ニ隣リ、岩代ハ其西ニ當リ、東方一帯、大洋ニ面シ、西北一角、羽前ニ臨ム、國ヲ十四郡ニ分割ス、平、中村、白川、三春ハ皆國中ノ小都會ナリ、中村ノ北ニ原釜港アリ、陸前ノ境ニ、荒濱港アリ、共ニ泊舟ノ便地ナリ、
八溝山ハ、常陸下野ノ境ニ聳エ、赤井嶽、湯岳ハ其東北部ニ屏立シ、矢大臣山、神樂山、大嶽、移岳ハ、其西北ニ凹凸シ、鉢伏、藏王ノ衆嶺ハ、羽前ノ境ニ綿亘ス、
阿武隈川ハ、源ヲ下野ノ境ニ發シ、岩代ノ境ニ出入

磐城ノ物産ハ何

シ、伊具郡ノ中間ヲ横斷シ陸前ヲ界シテ、荒濱ニ注
テ白石川ハ、羽前ノ境ニ發水シ、直流シテ阿武隈川
ニ灌ク、其餘細流十餘派アリ、
産物ハ茶、糸、藍紙、織物、馬、等ナリ

岩代

磐城ハ東ニアリ、越後ハ西ヲ擁シ、兩野ハ南ニ隣リ、
羽前ハ北ニ彎入ス、四邊皆山、獨リ東方稍坦ナリ、國
中九郡アリ

岩代ノ城市ヲ舉グ

若松、福嶋ハ、有名ノ城市ニシテ、若松ノ東ニ、温泉アリ、
天寧寺、東山ト云フ、

岩代ノ大湖ト其周回ヲ問

布引、天上、甲子、大熊、田代、帝釋、赤安ノ諸山ハ、國ノ南
方ニ屏列シ、銀山、大鳥岳、鬼面山、御神樂山ハ、國ノ西
方ニ連亘シ、飯豊、赤崩、吾妻、信夫ノ群峰ハ、國ノ北方
ニ環立シ、盤梯、安達太郎、和尚ノ衆嶺ハ、國ノ中央ニ
突起セリ

猪苗代湖ハ、會津、耶麻、安積ノ三郡ニ跨ル大湖ニシ
テ、周回九十七里、其水溢レテ、日橋川トナリ、會津川
ト合シテ越後ニ灌ク、阿賀川是ナリ、鶴沼川ハ、鶴沼
ニ發シ、只見川ハ、小瀬沼ニ起リ、大熊川ハ、大熊瀧ヨ
リ來リ皆會津川ニ灌入ス

國中、金、銀、銅、鍍、陶器、鍍器、酒、蠟、繭、絲等ヲ産ス

陸前

西ハ山脈修直シテ、羽前羽後ニ接シ、餘派南ニ延テ、
磐城ニ堺シ、北ニ直リテ陸中ニ隣リ、東ヨリ東南ニ
至リ、曲出シテ外洋ヲ受ク、國中十四郡アリ

仙臺ハ、國ノ南方ニアリテ、廣瀨川ニ瀕シ、人民輻湊、

萬戸櫛比ノ城市ナリ、松嶋ハ、宮城郡ノ東端ニアリ、

海水灣ヲナシ、數百ノ島嶼、其中ニ散布シ、我國三景

ノ一ナリ、其東ニ長岬アリ、牡鹿岬ト云フ金華山ハ、

其東方ノ海中ニアリ、其他、宮城野等ノ勝地アリ

松島ハ如
何ナル所
陸前松嶋
ノ外ニ如
何ナル勝
地アルヤ

北ト川ハ、陸中ヨリ來リ、追川、五合川、ノ受ク、分レテ

二派トナリ、一ハ石卷港ニ注キ、一ハ追波川トナリ、

長面濱ニ至リテ海ニ入ル、廣瀨川、名取川ハ、西羽前

ノ境ニ發シ、二流合シテ、關上濱ニ灌ク

熊野嶽、笹見峠ハ、西南隅ニ突出シ、黒川嶽、吹來山ハ、

西境ニ屏列シ、西北隅ニハ、須金山アリ、南方ニハ、大

白山、盤神山、等アリ、

銅、鉄、織物、生糸、紙、埋木、馬、魚類此國ニ産ス

陸中

山脈西東ヨリ中央ニ連リ、其餘、原濕曠遠、西ハ羽後

北上川ノ
末流ヲ問
フ

陸中ノ崎
港ヲ問

北ハ陸奥、南ハ陸前、東ハ海ナリ、國中十郡アリ
海岸、岬灣出入ニ、北部ニアルヲ黒崎ト云ヒ、中央ニ
宮古港アリ、其灣ノ歟崎ト云フ、釜石港ハ、南ニアリ、
遠谷嶺、劍山、桑原岳ハ、陸前ノ境ニ聳ヒ、經峰、駒岳ハ、
羽後ノ境ニ屹立シ、花部、蘆柄、清水、白根、銀山、月山ハ、
陸奥ノ境ニ尖列シ、種市、折爪、姫神、貝良木、北上等ノ
諸嶽ハ、岩手、閉伊ノ二郡ニ峙ツ

北上川ハ、北上山ニ發源シ、雫石川、梁川、和賀川、磐井
川等ヲ合シテ、陸前ニ注ク志津川、久慈川ハ、北部ノ
山間ニ發水シ、東流シテ海ニ入ル、能代川ハ、陸奥ヨ
リ來リ、大湯川ヲ併ヒテ羽後ニ入ル

陸奥

物産ハ、金、銀、鉄、牛、馬、海參、紫根、紬布、煙草、昆布等ナリ

陸奥ハ何
レノ方ニ
アル國ソ

此國ハ、本州ノ極北ニアリ、二角海中ニ隅出シ、東ヲ
北郡ト云ヒ、西ヲ津輕郡ト云ヒ、北海道ニ相對ヒリ、
西郡ノ間ニ、大灣ノ拱シ、郡ノ東西外洋ニ面シ、南方
一帶山脈ヲ連ネテ、陸中羽後ニ正接ス、國四郡アリ、
弘前ハ、人戸輻湊ノ城市、青森ハ、運漕便利ノ良港ナ
リ、西半嶋ノ盡頭ヲ、龍飛崎ト云ヒ、渡嶋ノ白神崎ト
相對ス、其東岸ノ外濱ト云フ、東半島ノ盡處ヲ、大間

陸奥西半
嶋ノ盡所
ヲ何ト云
フ

港ト云フ、其東岸ニ尻矢崎アリ、燈臺ヲ設ク

西南隅ニ岩城山アリ國中第一ノ高山ナリ、俗ニ之

ヲ津輕富士ト云フ、正南ニ、來滿、鉄山、十和田等ノ諸

嶺アリ、十和田ノ山嶺ニ湖水アリ、水溢レテ鉾子瀑

トナル、東半嶋ノ地ニ山岳アリ、牧山、大間岳、恐山等

ナリ

岩木川ハ、岩木山ニ發源シ、平川石川ノ諸流ヲ併セ

海ニ入ル、七戸川ハ、鉾子瀑ノ下流ニシテ、間部地川

ト會シテ海ニ注ク、間部地川ハ、來滿山ノ溪水ナリ

國産、鑛物、材木、牛、馬、海參、鮭、鱒、鱒、昆布、海扇等ナリ

羽前

四面皆山、南方平土多シ、東ハ即チ磐城陸前ニシテ、

西ヨリ南、岩代、越後ニ接シ、北ハ即チ羽後ニシテ西

ノ半面海ニ臨メリ、國中ヲ劃シテ四郡トス

米澤、山形、庄内ハ、共ニ繁華ノ城市ナリ、山形ニ温泉

數所アリ、鼠關港ハ、海岸ノ南部ニアリ、

龜割山ハ、羽後ノ境ニ屹立シ、湯殿、羽黒、月山ハ北部

ノ中央ニ屏立シ、朝日、虚空藏ノ諸嶺ハ、越後ノ境ニ

綿豆シ、吾妻山、東大嶺、西大嶺、及ヒ板屋峠、檜原峠ハ

岩代ノ境ニ突起セリ

陸奥第一ノ高山ヲ

問又之ヲ

柯ト云フ

岩木川ノ

水末ノ間

羽前ノ城

市ヲ舉ゴ

羽前中部

ノ三高山

ヲ記セヨ

最上川ハ
何レニ注
クヤ

最上川ハ、源ヲ磐城ノ間ニ發シ、南部ノ數水ヲ集容
シ、北境ニ至リ、清川、大梵字川、ヲ併セ、坂田川トナリ、
日本海ニ注ク、大梵字川ハ、湯殿山ニ發源シ、面川ヲ
受ケ、最上川ニ入ル、
産スル所、金、銀、銅、鉛、生糸、織物、紅花、石炭等ナリ

羽後

國中ヲ八郡ニ區劃シ、東ハ陸前、陸中ニ堺シ、南ハ羽
前ニ正接シ、北ハ陸奥ト域ヲ交ヘ、西ハ屈曲シテ海
ニ濱ス

男鹿嶋ハ、海中ニ隅出シ、中ニ大湖水ヲ擁ス、之ヲ

羽後ノ境
ヲ問

男鹿嶋ノ
湖水ヲ何
ト云フヤ

野代川ノ
始終ヲ問

羽後第
ノ高山ノ
何

八郎瀉ト云フ、大師崎ハ、南部ノ小角地ニシテ、潮水
地方ニ突入ス、之ヲ象瀉ト云フ、羽前ノ境ニ、阪田港
アリ、北海中ノ良港ナリ

野代川、陸中ヨリ来リ、大館、阿仁、藤琴ノ諸川ヲ受ケ、
野代ニ至リテ海ニ注ク、御物川、東安岳ニ發源シ、岩

崎、横手ノ諸水ヲ受ケ、玉川ヲ會シテ、海ニ灌ク、子吉
川ハ、鳥海ノ山下ニ發シ、薯蕷川ヲ併セテ海ニ朝ス、

鳥海山、州中第一ノ高嶺ニシテ、飽海郡ニ屹立ス、池
臺、森山、真瀬、矢立ノ諸山ハ、陸奥ノ境ニ屏列シ、森吉

岳、駒嶽ハ、陸中ノ間ニ綿亘シ、羽前ノ境ニ、院内、峠、横

根、西松ノ諸山アリ、寒風山、本山ハ、男鹿嶋ノ中ニ峙
テ、大平山ハ、中央ニ屹立セリ
産スル所、硫黄、石材、漆器、鑛物、八目鱈等ナリ

北陸道 七國

若狹

北海ニ濱スル小國ニシテ、國境山ヲ繞ラシ、内亦小
山多シ、東ハ越前近江ニ接シ、南ハ近江丹波ニ堺シ、
西ハ丹後ト境ヲ交ヘ、北方一帶地水相噬ハ、中ニ三
郡ヲ管有セリ

小濱ハ、海灣ノ濱ニアリ、松崎ハ其東ニアリ、赤栗崎

小濱ノ東
西ハ何レ
ナルヤ

若狹ノ大
湖ヲ問

青葉山ハ
何レニア
リヤ

ハ、其西ニ角出ス、其内ヲ青戸入江ト云フ、高濱浦ハ、
西境ノ岬角ニシテ、三方湖ハ、東境ノ大湖ナリ、其北
ニ常神崎アリテ、御神嶋ハ、其前ノ孤嶋ナリ、
多太岳、後瀬山、久須夜嶽ハ、小濱ノ南ニ屏立シ、青葉
山ハ、高濱浦ノ南ニ聳ユ

北川ハ、近江ヨリ来リ、南川ハ、丹波ノ境ニ發水シ、二
川小濱ヲ夾テ、青戸入江ニ注ク

物産、瑪瑙、硯石、黒基石、和布、海苔、魚類等ナリ

越前

山脈北ヨリ東南ニ馳セ、加賀、飛騨、美濃ハ、其東北ニ

越前ノ都
會ハ何ト
云フヤ

日野川ニ
會スル河
名ハ何

金澤ハ如
何ナル地
ニシテ何
レニアルヤ

隣リ、近江、若狹ハ、西南ニ域ヲナシ、北ヨリ西ハ、北海
ニ斜接セリ、全國分テ八郡トス

福井ハ、泊舟便利ノ一都會ニシテ、日野川ノ河側ニ
アリ、其北ニ坂井港アリ、西南ノ港ヲ敦賀ト云フ、其
西北ニ立石崎アリ

日野川ハ、源ヲ近江ノ國境ヨリ起シ、天王川、志津川
ヲ併セ、足羽川、九頭龍川ト會シ、大河トナリテ坂井
湊ニ注ク、足羽川ハ、今立郡ノ山谷ニ發シ、羽丹生、蘆
見ノ兩川ヲ受テ、日野川ニ灌漑ス、九頭龍川ハ、美濃
ノ境ニ發流シ、福井ヲ夾テ日野川ニ入ル

榮螺嶽ハ、若狹ノ境ニ突立シ、別山、四塚、經岳ノ諸嶺
ハ、加賀、飛彈ノ境ニ連リ、及山、木芽山ハ、敦賀ノ東ニ
綿豆シ、白椿、文珠、吉野ノ諸山ハ、國中ニ散峙セリ
物産ハ、木綿、織物、奉書紙、烏子紙、蚊帳、鮭、鱒、漆等ナリ

加賀

白山ノ山脈、左右ニ分走シテ、東ハ越中、飛彈ニ接シ、
西南ハ、越前ニ堺シ、北ノ一隅、能登ニ隣リ、西北ノ二
方、海ニ距レリ、國中四郡アリ

金澤ハ、宏壯ナル城市ニシテ、才川、淺野川ヲ左右ニ
控工、豪商多クシテ市街甚殷富ナリ、安宅、金石、美川

加賀ノ港
名ニ藝ヲ
加賀ノ四
湖ハ如何

町ノ三港ハ、泊舟運輸ノ便地ニシテ、市街亦盛ナリ
國中ニ四湖アリ、北ニアルヲ河北瀉ト云ヒ、南ニア
ルヲ、木場瀉ト云ヒ、其西ヲ鹽屋浦ト稱ス、中央ニア
ルヲ、今江瀉、柴山瀉ト云フ、
手取川、源ヲ白山ヨリ發シ、中央ノ數水ヲ併セ、美川
町ノ港ニ注ク、犀川ハ、倉谷ニ又等ノ山間ニ發シ、金
石ノ港ニ灌ク、淺野川ハ、醫王山ノ南ニ發シ、河北瀉
ニ灌注シ、梯川ハ、鈴岳ニ發水シ、安宅ノ港ニ流出ス、
安宅川是ナリ、堺川ハ、大日山ニ發水シ、大聖寺ヲ經
テ、鹽屋浦ニ入ル

北國第一
ノ高山ハ
何ト云ヤ

能登ノ地
形ヲ問

能登ノ六
瀨ヲ問

白山ハ、北國第一ノ高山ニシテ、東南隅ニ屹立シ、劍
岳ハ、其北ニ連リ、大日山ハ、其西ニ突立シテ、其山脈
釋迦嶽ニ續ケリ、栗敷、三方、醫王ノ諸嶺ハ、越中ノ境
ニ列シ、能登越中ノ間ニ三國山アリ
産スル所、紙、糸、陶器、絹羽、二重蓑、菅笠、鯉、章魚等ナリ

能登

加越諸山ノ餘脈、北海ニ斗出スル、半嶋岡ニシテ、正
南、加賀越中ニ堺シ、餘ハ皆海中ニ浸出ク、國中四郡
アリ

邑知瀉ハ、西岸南部ノ海濱ニアル大瀨ナリ、其北ノ

能登ノ三嶋ハ何ト云フ

海灣ヲ、福浦港ト云フ、又其北ニ、輪嶋港アリ、共ニ泊舟ニ便ナリ、最北ノ角ヲ、珠洲岬ト云フ、其海中ニ三嶋アリ、沖嶋、中嶋、磯嶋ト云フ、小木、宇出津ノ兩港ハ、珠洲岬ノ南ニアリ、七尾入江ハ、東岸ノ中央ニアリテ江中ニ能登嶋アリ、海峡ノ傍ヲ、所口港ト云フ、三國嶺ハ、加賀、越中ノ境ニ聳エ、宝達、高爪、石動ノ諸山、皆其前後ニ凹凸シ、山伏山ハ、最北ノ岬頭ニ起立セリ、羽咋川ハ、寶達山ノ南麓ニ發シ、神代川ハ、南境ニ發シ、共ニ西流シテ海ニ入ル

産スル所、礬石、瑪瑙、石炭、海草、漆器、等ナリ

越中

越中ノ四大河ヲ問

立山ノ山脈、東南ニ連リ、東ハ越後信濃ニ堺シ、南ハ飛驒ノ灣形ヲ受ク、栗殼ノ山脈、西ヲ塞キ、加賀能登ニ正接シ北ハ海水斜入セリ、全國分テ四郡トス、國中四大河アリ、射水川ハ、飛驒ヨリ来リ、小矢部川ヲ併セテ海ニ入、此河口ヲ、新港ト云フ、神通川亦飛驒ヨリ来リ、北流シテ海ニ注ク、此河口ヲ、東岩瀬ト云フ、富山ハ、其東ニアリ、常願寺川、源ヲ藥師嶽ニ發シ、北流シテ海ニ入ル、此河口ヲ、水橋港ト云フ、黒部

川ハ鷲羽嶽ニ發源シ、二流トナリテ海ニ灌ク、其他、
早月川、片貝川、布施川等アリ

朝日山、佛嶽ハ、東北境ニ屹立シ、劔岳、藥師岳ハ、東方
ニ連亘シ立山、其中ニ特立セリ、西南境ニ水無峠アリ

リ、西境ニ礪並栗殼ノ二高山アリ、三國峠ハ、加賀能
登ノ境ニ聳エ、室津、薄香、石動ノ諸山、其北ニ連續セ

リ、物産ハ、硝石、硫黃、石灰、藥劑、魚類、及茶、紙、ナリ

越後

關國七郡西ハ越中ニ正接シ南ハ信濃上野ニ交ハ

リ東ハ岩代ニ斜界シ東北ハ羽前ニ角接シ西北總
テ、北海ヲ受ク

北海中大
萬頭ハ何

新瀉ハ五港中ノ其一ナリ、洋船輻湊シテ、萬檣林ノ
如ク、市街富賑ニシテ、商賈織ルガ如シ、實ニ北海中、

大馬頭ナリ、國ノ中央ニ三湖アリ、鏡瀉大瀉田瀉ト
云フ、長岡ハ、其南ニアリ、海岸ニ亦大湖アリ、福嶋瀉

越後ノ海
ニ險阨ア
リ何ト云
フヤ

鳥屋瀉ト云フ、新發田ハ其北ニアリ、越中ニ接スル
所ニ海岸ノ險隘アリ、之ヲ親不知ト云フ

姫川、關川ハ、共ニ信濃ヨリ來リ、數派ヲ併セテ海ニ
入ル、糸魚川ハ、姫川ノ河口ニアリ、今町湊ハ關川ノ

阿賀野川ノ河口ヲ問
越後ノ火山ヲ問

河口ニアリ、信濃川ハ、千隈川ノ下流ニシテ、國ノ中
央ヲ貫キ、新潟港ニ灌漑ス、阿賀野川ハ、岩代ヨリ來
リ、福島瀉ノ水ヲ併セテ海ニ入ル、其河口ヲ松崎ト
云フ、荒川ハ羽前ヨリ來リ、數河ヲ會シテ桃崎ニ灌グ、
燒山、妙高山ノ火山ハ、南境ニアリテ、其際温泉多シ
ト云、上野信濃ノ境ニ、三國峠アリ、苗場山、駒岳ハ、南
境ニ屏列シ、東境ニハ、朝草山、守門嶽、丸倉山等アリ、
羽前ノ境ニ、朝日鳩鷺ノ諸嶺アリ、黒姫ハ石龜割等
ノ諸山ハ、海邊ノ中央ニ突起セリ
物産ハ、金、銀、銅、石炭、越後縮、五泉平、石腦油、苧等ナリ

佐渡

佐渡ノ地形ヲ記セ

夷町港町ハ何レニアリテ其中ヲ何ト云フヤ

佐渡ノ山名ヲ舉

越後、新潟ノ西、北海上ノ孤嶋ニシテ、地勢南北ニ横
ハリ、東西ノ水、灣入ス、國中三郡アリ
相川ハ、西岸ニアル名邑ニシテ、嶋中ノ都會ナリ
國府ハ、東灣ノ中ニシテ、其南角ヲ澤崎ト云フ、小木
ハ其東ニ當レリ、小木ノ南ニ、小岬アリ、城山ト云、夷
町港町ハ、西灣ノ中ニアリ、二街ノ間、海水一線ヲ通
シ、其中ヲ越湖ト稱ス、其東岬ヲ水津ト云ヒ、北角ヲ
鷲崎ト稱ス
金北山ハ、中央ニ屹立シ、二ノ岳、檀特山ハ、其北方ニ

屏列セリ、此山間ニ金銀ノ鑛アリ

國府川、石田川ハ、金北山ニ發水シ、國府ヲ夾シテ、海

灣ニ入ル、其他、石花川、羽茂川等アリ

物産ハ、諸鑛物、水晶、瑪瑙、珊瑚、海參等ニシテ、金銀ハ

我國ニ冠タリ

下等
小學
日本地誌略卷之一

